

最近、税調でも課税の公平の考えが変わってきているようです。従前は所得の多い人が税金を多く負担するという所得の再分配が公平と考えていました。いわゆる日本は世界最高の「社会主義国家」と言われる所以です。ところが最近はだんだんと所得税、法人税の減税を考える発言も出て来たり、定率の消費税に力を入れて所得が残ることも議論されています。しかし同時に消費税については福祉目的税という特定の用途に決めることには問題があるという意見も多いようです。小さな政府（税金の入出金規模を抑える）で所得を残せるようになるというのは夢なのでしょうか？

(2007.2.16)